

入学者選抜 出題例 (2025 年度入学者選抜)

東北文教大学人間科学部

◆総合型選抜◆

課題は、次の①②のどちらか1つを選択し発表する。

- ①高等学校の総合的な学習の時間で取り組んできた学修成果
- ②学科課題

<子ども教育学科>

【A 日程】「こども食堂」の意義と高校生がこども食堂を運営する際の問題点や課題について述べ、その解決方法に対する提案。

【B 日程】給食の時間に完食を強要することが少なくなった。一方で、「食品ロス」が世界的な問題となっている。これらの現状を踏まえ、給食を含めた「食の指導のあり方」に対する提案。

<人間関係学科>

【A 日程】人間関係学科では、現代社会の諸問題について「人間関係」に焦点を当てて学びます。山形県では2024年度を「多文化共生元年」と位置付けています。そこで、「多文化共生」の推進が人間関係に与える影響について発表してください。

【B 日程】人間関係学科では、現代社会の諸問題について「人間関係」に焦点を当てて学びます。組織づくりにおいて「DEI (ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン)」という概念が注目を集めています。そこで、「DEI」に取り組むにあたって重要な要素となる「アンコンシャスバイアス」について発表してください。

◆公募推薦「作文」◆

字数 800 文字以内、時間 60 分

<子ども教育学科>

これからの社会で必要とされる能力について様々に論議されています。あなたが必要と考える能力は何ですか。そのための「子どもの学び」で最も重視したいことは何ですか。あなたの考えを述べなさい。

<人間関係学科>

テーマ：連帯責任について

「連帯責任」を適用することに合理的な理由はあるか。

日本の学校の部活などに見られる「連帯責任」は、個人のしたことがグループ全員の責任になるという考え方です。例えば、部活動が終わって午後6時までに全員が校門を出ないと、部活全体が1週間の活動停止になる、運動会の練習でだれかが忘れ物をすると、運動会当日のチームの点数が引かれる、野球部の部員の一人が万引きをしたためチームが県大会出場を辞退するといった例が挙げられます。こうした例で全員が責任を負うのは、だれが見ても納得できることでしょうか。もし問題があるとしたら、どのような問題があるか、理由を挙げて述べてください。自分自身の経験した例があれば、それも取り上げてください。